

## 令和3年度 環境委員会 事業報告

事業名等	実施内容	総括
ごみ収集対策事業	①集積所の管理運営（通年、地区内50箇所） ②ごみ出しの指導（随時） ③集積所の看板交換・補充	不分別ごみが多く排出される集積所には注意喚起の張り紙を設置するなどして啓発活動をしている。外国人による不分別ごみの排出が多い集積所には、外国語の分別ガイドブックを渡して指導している。環境委員の指導により改善に向かっている場所もあれば、他地区からのごみ出しにより悩まされている場所もある。状況に応じた対応をしている。また、集積所の看板が経年劣化による交換等が必要な集積所については、看板の交換を行った。
	③ごみの組成調査（6月11日） 場所：グリーンバレー千代 参加人数：7名  埋立ごみの組成調査を実施 正しく分別されず、埋立ごみに混入していたごみの割合 46.5% （R3年度飯田市全体 35.7%）  ※ごみ出しルールの啓発とあわせて組成調査結果を組合回覧により周知	家庭から排出されるごみの分別状況を確認し、ごみの適正処理の啓発を進めるために毎年環境課が主となり開催している。当日の朝、竜丘地区内に排出された埋立ごみ10袋を無作為にピックアップし、その中身をあけて、正しく分別されているかを調査した。正しく分別されず埋立ごみの混入していたごみの割合は、46.5%（飯田市全体 35.7%）と高く残念な結果であった。特に本来はリサイクルステーションに排出すべきガラスびんや金属資源ごみとして出すべき金属類の混入が多くあった。分別方法を多くの方に指導し、意識と知識の向上を促して正しい分別でのごみ出しに協力してもらえよう、今後の指導も丁寧に根気良く続けていきたい。
リサイクルステーション運営事業	①リサイクルステーションの運営 （地区内5箇所×年6回）	概ねスムーズな運営ができた。前の晩など開始時間より前に出されている場合がある。呼びかけ等して時間を守ってもらえるよう指導していきたい。
	②ごみ出しの指導（随時）	リサイクルステーション利用者に対し、ルールを守って持ち込んでもらえるよう、分別で間違いやすい点などを指導している。指導する回数も減少し、それぞれの家庭でのリサイクルへの意識の高さを感じている。リターナブル瓶の引き受けに関しては、指導をしつつ各リサイクルステーションで臨機応変に対応している。
環境美化事業	①春のごみゼロ運動（5月30日） 参加者1,191名：一昨年度より43名増 （昨年度中止） うち、高校生以下の子供の参加者81名	例年、参加者が減少傾向にあったが、子供の参加人数も含めて増加した。引き続き住民全体で活動していきたい。特に子供達がちいさいことからこのような地域活動に参加をすることで、将来にわたって環境美化やごみ問題に関心を持ち続けることが、大人の課題であるように感じる。多くの人が高い意識を持てるよう、地域全体で参加の輪を広げていきたい。
	②秋のごみゼロ運動（11月14日） 参加者1,038名：一昨年度より98名増 （昨年度中止） うち、高校生以下の子供の参加者42名	
	③全市一斉水辺等美化活動（7月4日） （常会により実施日が異なる場合あり） 参加者582名：昨年より227名増	区によって、区役員や環境委員が参加したり、常会ごとに交代して参加したり、常会長が参加したりと様々である。雨の時期であり川の水が多いが、作業中の怪我や事故もなく、スムーズに実施できた。

## 令和3年度 環境委員会 事業報告

事業名等	実施内容	総括
	④時又灯ろう流しへの協力 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。	
	⑤ガードレール洗浄作業の実施 (隔年実施)  新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止	環境美化重点区域にある鷺流峡のガードレール洗浄作業を9月に実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止の判断をした。 今後も自分たちの手で地域を守っていきけるよう、持続可能な活動にしていきたい。
不法投棄対策事業	①不法投棄パトロール(各区正副委員長参加) 実施日 春:5月1日 秋:9月26日(雨天により中止)  (※重点区域環境美化推進事業に同実施内容を記載)	不法投棄パトロール員の先導により、上川路バイパス・上川路大畑地籍、新川さる橋・毛賀沢橋・白井原・白井川秘境等を中心にパトロールを行った。軽微な不法投棄ごみについては回収した。ごみが大量な場所も少なくなってきていると思われる。
	②竜丘クリーン運動(全環境員) ごみゼロ運動実施日の後に、不法投棄パトロールで不法投棄が多かった箇所のごみを一斉回収。 【春】不法投棄パトロールで不法投棄が大量な箇所はなかったため、実施せず。(軽微なものは不法投棄パトロールで回収) 【秋】11月14日 不法投棄パトロールが雨天により中止となったため、各区これまでの不法投棄の多い場所を決定し実施。 駄科区:毛賀沢橋付近 長野原区:鷺流峡 時又区:五万堂坂 桐林区:新川さる橋付近、桐林環境産業公園 上川路区:上川路バイパス	春と秋のごみゼロ運動に合わせ、ごみの回収作業を実施。春は不法投棄パトロールで大量の不法投棄の箇所がなく、軽微なものは回収したため、クリーン運動の実施は見送った。 秋は、不法投棄パトロールが雨天により中止となったため、不法投棄パトロール員の指導のもと各地区で不法投棄の多い場所を選定し、実施した。 道路沿いへのペットボトルや空き缶のポイ捨てなどは依然としてあるが、上川路バイパスなど減少している箇所もある。道沿いや川沿いの崖下などは上流から流されてきたものなどが多くあるが、危険なため委員では回収できないのが課題である。
啓発事業	①環境衛生強化週間 10月26日～11月8日	秋のごみゼロ運動前の2週間を強化週間として、各地区のごみ集積所へ、分別啓発用のぼり旗を設置している。
	②竜丘地区文化祭(11月7日・8日) 展示なし	文化祭中止により、展示なし。
研修事業	①視察研修(隔年事業) 実施日 6月11日 参加者 7名 視察先 ・千代グリーンバレー ・稲葉クリーンセンター (※ごみ収集対策事業と重複する部分あり)	千代グリーンバレーでは委員自身が埋立ごみ袋の中身を確認する作業(組成調査)を行い、稲葉クリーンセンターではごみ処理の行程を見学した。集積所に出されたごみがどのように搬入・展開されているのかを学んだ。
省エネ推進事業	家庭における環境家計簿の取り組みの推進  ①環境家計簿説明会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。	竜丘地区全体に取り組みを推進し、我が家の現状を「見える化」し、環境対策や家計節約等の意識を持てるように展開していきたい。

## 令和3年度 環境委員会 事業報告

事業名等	実施内容	総括
	②環境家計簿への周知のための活動 ・4月 組合回覧にて周知	取り組みを呼びかける組合回覧を行った。
重点区域環境美化 推進事業	①不法投棄パトロール 実施日 春：5月1日 秋：9月26日（雨天により中止）	重点区域となっている鷺流峡、県道時又中村線の不法投棄状況の確認のために、パトロールを実施した。
	②竹や樹木の間伐・枝打ち作業 ○委託業者：天竜川鷺流峡復活プロジェクト 区間：五万堂（五万堂）坂～湯の瀬エリア 期間：4月18日～3月31日  ○委託業者：源氏ヶ滝周辺環境美化プロジェクト 区間：上川路 源氏ヶ滝周辺エリア 期間：6月1日～3月31日	鷺流峡は平成26年度に飯田市の環境美化重点区域の指定を受け、市からの補助金を活用し、竹や樹木の間伐・枝打ちを実施している。急斜面で危険なため、業者へ作業委託している。  時又中村線にある源氏ヶ滝は令和元年度に重点区域に指定され、鷺流峡と同様に市からの補助金を活用し、竹や樹木の間伐・枝打ちを実施している。急斜面で危険なため、業者への作業委託している。